



〈教育目標〉 心をつなぎ 夢をはぐくむ

秋田市立中通小学校報

なかどおり

明治年25年開校
創立132年目

NO. 18

令和7年3月13日

第18号（卒業式前日）

発行 校長 檜岡 瑞穂



今回は6年生のみなさんに向けて書きました。

明日の卒業証書授与式に向けて

卒業証書の意味

いよいよ明日が卒業証書授与式となりました。学校教育法施行規則という法律で定められた学校で最も重きを置く儀式です。

皆さんに手渡す卒業証書には、最初に卒業番号が書かれ、中通小学校の卒業生である証となります。その番号は第1期生の先輩からつながっていて、みなさんは、第16,118番から第16,140番までです。つまり、16,117名の先輩たちがいて、1892年（明治25年）の開校から132年間、中通小で学んだ子どもたちは、みなさんを含めて16,140名いることになります。中通小の歴史はつながっています。そしてこれからも後輩たちにつながっていきます。

あかし

家族の願いと思いが込められている

次に、名前と生年月日が書かれています。生年月日のその日は、家族がみんなで大喜びした日。つまり、皆さんがこの世に誕生し、家族が大きな喜びと幸せに包まれた日です。そして、お家の方々は皆さんの将来に思いをはせながら、「こんな子どもに育ってほしいな」という願いを込めて名前を付けてくれました。だから、卒業証書にはお家の方々の願いと想いも記されているのです。

仲間と一緒に学校生活を送ったこと

そして、「小学校の全課程を修了したことを証する」と書かれています。中通小学校での6年間、仲間や先生たちと一緒に、授業や係活動・当番活動・委員会活動、学校行事、友達グループ活動などに一生懸命に取り組み、成長したという証です。

世界にたった1枚しかないもの

卒業証書は「あなた」に手渡すもので、世界に1枚しかない、たくさんの意味と想いが込められているとても重みあるものなのです。だから、家族をはじめとする周囲の人たちへの感謝の気持ちと、中通小で6年間の学校生活を送ったことに誇りと自信をもって、卒業証書を堂々と受け取ってください！ 私のも思いを込めて「あなた」に手渡します！

明日は、思い出に残る卒業式にしましょう！
校長 檜岡瑞穂より



式練習中6年生を温かなまなざしで見つめる担任

子どもたちの活躍を紹介します!



第64回全県書きぞめ展

2年 あだち ○○ さん 優秀賞

6年 安達 ○○ さん 金賞

6年 池内 ○○ さん 金賞

「書道の練習をするとき、こだわりやルーティンはありますか？」

○あだちさん「筆を整えてから練習を始めます。」

○安達さん「気持ちをリラックスすること。そして、自分の一番リラックスできる姿勢をしてから練習を始めます。」

○池内さん「道具を置く位置にはこだわりがあり決まっています。道具を整え、心も整えてから練習を始めます。」



※各種の書道コンクール入賞常連の3人です。毎回何についてインタビューしようか考えています。それぞれの考えや取り組む姿勢などが感じられて、私にとって楽しいものとなりました。安達さん、池内さんは中学生になっても、得意な書道の道を更に追究してってください!



中通小同窓会入会式

6年生が参加して、中通小同窓会入会式を行いました。同窓会会長である加藤長二郎さんが、卒業と入会をお祝いするお話をしてくださいました。子どもたちは、加藤さんが小学生だったころの中通小のことを興味深く聞いていました。また、真壁PTA会長さんから、卒業記念品目録をいただきました。記念品は、卒業証書入れホルダーです。

6年生は、卒業すると中通小学校の同窓会員となることになります。ちなみにこの会は、会費等は徴収せず、中通小卒業であるというつながりを示す会だそうです。最後に、代表して庄子○○さんから「伝統ある中通小学校同窓会の一員として、誇りをもって生きていけるよう努力していきます。」とあいさつがありました。



庄子さんからあいさつ

秋田市立中通小学校

〒010-0001

秋田市中通五丁目8番22号

TEL 018-833-4341

FAX 018-834-1919

HPをご覧ください!

